

4-2743-01 ~ 03、07 AN-B-□

原産国：日本

空気約 2.5 l 用

全く酸素が無い状態

入数 / 箱

暗所保管
30℃
以下

凍結なく寒暖差の小さい
安定した低温が理想。

CULTURE-TECH

嫌気環境調整剤

Anaerobic environment conditioner

個入

O₂ を吸収して、代わりに CO₂ を放出する薬剤を詰めた小袋

使用期限

20□年□月□日

製品には製造から 6 か月の有効期限があります。

■ CULTURE-TECH ご使用にあたって

この度は、弊社 CULTURE-TECH をご購入いただき誠にありがとうございます。
本製品（培養環境調整剤）は密閉容器の中に入れることで、その空間を嫌気性の微生物が増殖しやすいガス濃度へ変化させるためのものです。それ以外の目的では使用できません。
ご使用にあたっては、別途、密閉空間を作れる容器や袋が必要です。一般的なパッキン付きの容器やチャック付きの袋では十分な密閉を保てない可能性があります。
ガスバリアボックス（4-2849-**）、ガスバリアチャック袋（4-3100-**）との併用をお奨めします。

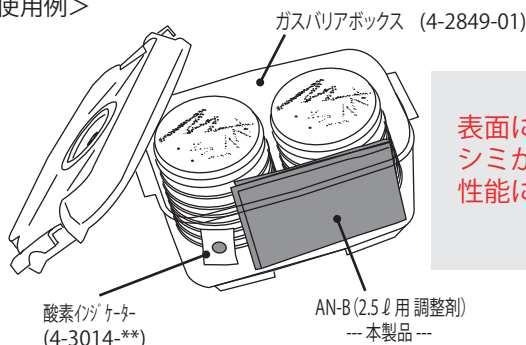
<本製品は最大で約 2.5 l の空間を調整することが可能です。>

よって、容器・袋の容量から使用量を考えることができます。例えば 7 L の容器には 3 個使う等。
入れすぎて問題になることはほとんど考えられません。

<使用方法>

- ・袋から取り出すと直ぐに反応が始まりますので、出来る限り迅速に培養容器に投入し、密閉してください。
- ・袋から取りだして、反応を始めると本製品は高温になります。培地には出来るだけ接触しない様にしてください。
- ・ガスバリア袋を使用する場合には、できるだけ余計な空気を追い出してください。
- ・本製品を使用し始めてから、途中で容器を開けたりした場合には、再度新しいものを投入してください。再使用はできません。
- ・用途に応じて、使用量を調節してください。目安として一週間以上の培養の場合には、途中で新しい調整剤を追加してください。
- ・酸素インジケータをご使用の際には、ガス調整剤から離して設置してください。
酸素インジケータは水蒸気に弱い特性があります。
- ・培養が終わり、取りだした後にも余力で反応を再開し発熱しますので、反応が終わってから廃棄してください。
- ・再利用及びオートクレーブはできません。

<使用例>



表面に茶色～黒の
シミが出ていても
性能に問題はない。

危険

【製品の名称】細菌等培養用雰囲気調整剤
【健康に対する毒性】
皮膚腐食性 / 刺激性 区分 2
目に対する重篤な損傷 / 眼刺激性 区分 2A
特定標的臓器毒性（反復ばく露） 区分 1（呼吸器）

【応急処置】皮膚に付着した場合は：大量の水 / 石鹸で洗うこと。眼に入った場合は：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。気分が悪いときは、医師の診察 / 手当てを受けること。皮膚刺激が生じた場合：医師の診察 / 手当てを受けること。眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
【貯蔵保管時の注意】多量に保管すると発熱する可能性がある。
【販売元】アズワン株式会社 〒550-8527 大阪府西区江戸堀二丁目 1 番 27 号
【連絡先】TEL / 0120-700-875 FAX / 0120-700-763 URL / https://help.as-1.co.jp/q

本製品は不織布を貼り合わせた袋に封入されています。（開封禁止）
上記は、内容物についての記載となり、通常の使用条件では内容物が漏れることは有りません。

この状態で 1 ~ 3 日 恒温装置で培養することが多い。

4-2743-04 ~ 06、08 AN-P-□

原産国：日本

空気約0.5ℓ用

全く酸素が無い状態

入数/箱

暗所保管
30℃
以下

凍結なく寒暖差の小さい
安定した低温が理想。

CULTURE-TECH

嫌気環境調整剤

Anaerobic environment conditioner

個入

O₂を吸収して、代わりにCO₂を放出する薬剤を詰めた小袋

使用期限

20□年□月□日

製品には製造から6か月の有効期限があります。

■CULTURE-TECH ご使用にあたって

この度は、弊社 CULTURE-TECH をご購入いただき誠にありがとうございます。
本製品（培養環境調整剤）は密閉容器の中に入れることで、その空間を嫌気性の微生物が増殖しやすいガス濃度へ変化させるためのものです。それ以外の目的では使用できません。
ご使用にあたっては、別途、密閉空間を作れる容器や袋が必要です。
一般的なパッキン付きの容器やチャック付きの袋では十分な密閉を保てない可能性があります。
ガスバリアチャック袋（4-3099-01、4-3100-**）との併用をお奨めします。

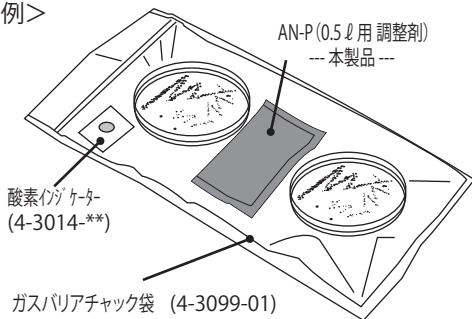
<本製品は最大で約0.5ℓの空間を調整することが可能です。>

よって、容器・袋の容量から使用量を考えることができます。本製品は少量用で主にパウチ袋との併用が多いため形状が一定ではなく容積も変わります。シャーレ2枚につき1個使用する、と考えるのがベターです。

<使用方法>

- ・袋から取り出すと直ぐに反応が始まりますので、出来る限り迅速に培養容器（チャック袋）に投入し、密閉してください。
- ・袋から取りだして、反応を始めると本製品は高温になります。培地には出来るだけ接触しない様にしてください。
- ・ガスバリア袋を使用する場合には、できるだけ余計な空気を追い出してください。
- ・本製品を使用し始めてから、途中で容器を開けたりした場合には、再度新しいものを投入してください。再使用はできません。
- ・用途に応じて、使用量を調節してください。目安として一週間以上の培養の場合には途中で新しい調整剤を追加してください。
- ・酸素インジケーターをご使用の際には、ガス調整剤から離して設置してください。
- ・酸素インジケーターは水蒸気に弱い特性があります。
- ・培養が終わり、取りだした後にも余力で反応を再開し発熱しますので、反応が終わってから廃棄してください。
- ・再利用及びオートクレーブはできません。

<使用例>



表面に茶色
～黒のシミ
が出てい
ても性能に問
題はない。

危険



【製品の名称】細菌等培養用雰囲気調整剤
 【健康に対する有害性】
 皮膚腐食性/刺激性 区分2
 目に対する重篤な損傷/眼刺激性 区分2A
 特定標的臓器毒性（反復ばく露）区分1（呼吸器）

【応急処置】皮膚に付着した場合は：多量の水/石鹸で洗うこと。眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。目の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。
 【貯蔵保管時の注意】多量に保管すると発熱する可能性がある。
 【販売元】アズワン株式会社 〒550-8527 大阪市西区江戸堀二丁目1番27号
 【連絡先】TEL / 0120-700-875 FAX / 0120-700-763 URL / https://help.as-1.co.jp/q/

本製品は不織布を貼り合わせた袋に封入されています。（開封禁止）
上記は、内容物についての記載となり、通常の使用条件では内容物が漏れることは有りません。

この状態で1～3日 恒温装置で培養することが多い。